

令和4年  
9月定例会

No. 158

# ましこ

議会だより



いちご一會とちぎ国体

第77回 国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022



益子芳星高等学校野球部員による始球式



中学生による応援



9月定例会・8月臨時会審議結果	… 2～5
一般質問	… 6～9
常任委員会活動	… 10～11
町民の声	… 12

益子町ではサッカー(少年男子)と  
軟式野球(成年男子)が開催されました。

9月定例会

# 令和3年度決算認定

一般会計は賛成少数で不認定 各特別会計は全員賛成で認定

令和4年第27回定例会は、9月2日から13日までの12日間の会期で開かれました。

審議の結果、一般会計歳入歳出決算認定は賛成少数で不認定となりましたが、各特別会計歳入歳出決算認定、条例制定1件、条例改正3件、補正予算6件、契約1件、人事3件、意見書1件は原案どおり可決し、報告1件がありました。町政に対する一般質問では、6名の議員が登壇しました。

## 令和3年度会計別決算

会計区分		歳入総額	歳出総額	差引残高
一般会計		94億 8,939.3万円	88億 2,032.3万円	6億 6,907.0万円
特別会計	国 民 健 康 保 険	28億 2,294.9万円	27億 7,431.2万円	4,860.7万円
	後 期 高 齢 者 医 療	2億 1,928.1万円	2億 1,861.5万円	66.6万円
	介 護 保 険	16億 4,972.4万円	15億 5,329.6万円	9,642.8万円
	公 共 下 水 道 事 業	5億 6,196.3万円	5億 4,249.5万円	1,946.8万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	1億 1,137.1万円	1億 0,679.5万円	457.6万円
合 計		148億 5,465.1万円	140億 1,583.6万円	8億 3,881.5万円

### 【一般会計の主な目的別歳出】

- [民 生 費] 33億 8,942万円 (子育て世帯臨時特別給付金 3億 2,025万円、多子世帯副食費免除事業 1,194万円、3歳未満保育料免除事業 1,517万円 他)
- [教 育 費] 19億 4,039万円 (南運動公園芝張替工事 6,930万円、給食センター電気回転釜 1,480万円、七井中内壁改修工事 1,062万円 他)
- [衛 生 費] 6億 8,052万円 (新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 8,446万円 他)
- [農林水産費] 5億 3,671万円 (防災重点ため池耐震・豪雨体制・劣化調査 1億 574万円 他)
- [土 木 費] 4億 1,183万円 (道路橋りょう新設改良 9,412万円、道路橋りょう維持 7,205万円 他)
- [商 工 費] 3億 9,296万円 (プレミアム商品券 2,014万円、起業支援拠点施設改修工事 1,696万円 他)

- ① 実質赤字比率  
一般会計の実質赤字の割合
- ② 連結赤字比率  
全ての会計を合わせた時の実質赤字の割合
- ③ 実質公債費比率  
一般会計のうち借入金返済額等の割合の3か年平均値
- ④ 将来負担比率  
一般会計で、将来負担すべき実質的負担の割合
- (1)(2)公営企業に係る会計ごとの資金不足の割合

### 1. 健全化判断比率

指標名	決算に係る比率	早期健全化基準
①実質赤字比率	—	14.62%
②連結実質赤字比率	—	19.62%
③実質公債費比率	6.7%	25.0%
④将来負担比率	21.1%	350.0%

### 2. 資金不足比率

公営企業会計名	決算に係る比率	経営健全化基準
(1)公共下水道事業特別会計	—	20.0%
(2)農業集落排水事業特別会計	—	20.0%

\* 「—」は赤字又は資金不足を生じていないため、当該数値については該当なしを表しています。

● 令和3年度健全化判断比率  
及び資金不足比率  
地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により監査委員の意見をつけており報告されました。

一般会計・全会計連結とも実質赤字は生じておらず、企業会計でも資金不足は生じていない。実質公債比率は6.7%、将来負担比率は21.1%で早期健全化基準を下回っている。  
監査委員  
指摘すべき事項は特にない。

報告

決算の認定

令和3年度一般会計・特別会計の歳入歳出決算について  
代表監査委員から決算審査報告があり、その後9月6日から13日にかけて本会議場で集中審議を行いました。

審議の結果、一般会計は賛成少数で不認定、各特別会計は出席議員の全員賛成で認定しました。一般会計は不認定になりましたが、会計処理上の不手際ではなく、決算の効力に影響はありません。

日から9日まで延べ7日間に亘り実施しました。 令和3年度歳入歳出決算について、厳しい状況下であります。コロナ対応も続く中ではございましたが、事業推進や予算執行の事務処理に大きな問題点は見られず、全ての会計で実質収支は黒字となつており、総じて良好な決算であつたと判断をいたしました。

## ◆決算審査報告書

会計区分		補正前の額	9月補正額	合計
一般会計		86億8,180.8万円	2億8,185.3万円	89億6,366.1万円
特別会計	国 民 健 康 保 険	28億2,600.0万円	△ 2,476.6万円	28億0,123.4万円
	後 期 高 齢 者 医 療	2億4,700.0万円	66.5万円	2億4,766.5万円
	介 護 保 険	16億3,980.9万円	9,876.6万円	17億3,857.5万円
	公 共 下 水 道 事 業	7億1,700.0万円	3,835.1万円	7億5,535.1万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	1億0,200.0万円	576.3万円	1億0,776.3万円
合 计		142億1,361.7万円	4億0,063.2万円	146億1,424.9万円

## 【一般会計補正予算の主な内容】

- ・新型コロナウイルス接種事業 3,421万円（健康福祉課）
  - ・道路維持補修、舗装修繕等工事 1,150万円（建設課）
  - ・学校給食センター貯湯槽熱交換器交換工事 606万円（学校教育課）

このほか、電気料高騰により、各科目において光熱水費の増額補正がありました。

## 条例の制定

● 益子町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定（全員賛成）

いる人が、利用者証明用電子  
証明が記録された個人番号カード  
を使用し、コンビニエンス  
ストア等の多機能端末機で印  
鑑証明書の交付を受けられる  
ようになります。

● 益子町手数料徴収条例の一  
部改正 (全員賛成)

手続について、従来の書面等による手続に加え、インターネットを通じた申請・届出等を可能にし、行政手続のデジタル化を推進するとともに、町民等の利便性の向上並びに、行政運営の簡素化及び効率化を図るものであります。

設置されている多機能端末機を介して住民票の写しなどを交付する場合の手数料について、その額を窓口交付手数料より50円引き下げるものです。

条例の改正

## ●益子町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

国において人事院規則が改正され、非常勤職員の育児休業等の取得要件が緩和されることなどに伴い、町においても国に準じ条例の改正を行うものです。

## ●益子町印鑑条例の一部改正

コンビニ交付サービス事業の開始に伴い、印鑑登録証明書の交付における個人番号カードの使用に関する規定を整備するもので、印鑑登録をして

契約



● 益子町庁舎屋上防水改修工事請負契約  
(全員賛成)

益子町戸舎屋上防水改修工事請負契約（全員賛成）  
2者による一般競争入札の結果、  
宇都宮塗料工業株式会社が落札し、「5千316万3千円」の契約について議決しました。

人事



- 益子町教育委員会教育長の任命の同意  
(全員賛成)  
令和4年9月30日付けをもつて任期が満了する、  
益子町大字益子 三田 進氏の後任人事で、引き続き同氏の任命に同意しました。
  - 益子町教育委員会委員の任命の同意  
(全員賛成)  
令和4年9月30日付けをもつて任期が満了する、  
益子町大字益子 加藤孝男氏の後任人事で、  
益子町大字益子 大塚雅淑氏の任命に同意しました。
  - 益子町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意  
(全員賛成)  
令和4年10月20日付けをもつて任期が満了する、  
益子町大字益子 大塚隆彦氏の後任人事で、引き続き同氏の選任に同意しました。

請願

- 人権擁護委員候補者の推薦  
(全員賛成)  
令和4年12月31日付けをもつ  
て任期が満了する、  
益子町大字七井 玉田良雄氏  
益子町大字益子 日渡君江氏  
の後任人事で、  
益子町大字七井 市村博美氏  
益子町大字塙 桑名恵理子氏  
の推薦に同意しました。

陳情

- 人権擁護委員候補者の推薦  
（全員賛成）

令和4年12月31日付けをもつて任期が満了する、  
益子町大字七井 玉田良雄氏  
益子町大字七井 玉田良雄氏の後任人事で、  
益子町大字七井 市村博美氏  
益子町大字塙 桑名恵理子氏の推薦に同意しました。

●請願  
益子町図書館建設に関する請願  
（令和4年請願第1号）

◇請願者 益子町大字益子  
子どもの本研究会

代表 木村 優子  
(紹介議員) 直井 瞳・  
日渡 守

◇趣旨  
「益子町図書館基本計画  
(案)」に基づいた図書館の新設を推進し、図書館建設については、以前の予定通りとなる新築での設置を求める意見書を益子町執行部へ提出していただきたい。

◇審議結果【継続調査】  
(全員賛成)

図書館建設特別委員会に付託され、慎重審議のため閉会中の継続調査となつた。

## ● 益子町図書館整備に関する陳情

- 益子町図書館整備に関する陳情 ◇審議結果【継続調査】（令和4年陳情第2号）

8月臨時会

- 副町長に横田清泰氏**

令和4年第26回臨時会が8月30日に開かれ、人事について同意しました。

●益子町副町長の選任の同意  
(賛成多数)

令和4年8月30日付けをもつて退職する、  
牛久市牛久町 横田清泰氏の  
後任人事で、改めて同氏の選任に同意しました。



## 【第26回臨時会 賛否一覧】

番号	件名	議決結果	閑 絹江	諸田 秀之	大内 千嘉夫	高橋 家光	大閑 保	小野澤則子	直井 睦	日渡 守	小島 久之	岩崎 秀樹	星野 壽男	加藤 芳男	長岡 景介	大槻 征夫	高橋 正則	小島 富子
同意第2号	益子町副町長の選任の同意	原案同意	○	○	○	-	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	欠	○

## 【第27回定例会 賛否一覧】(賛否が分かれたもののみ掲載)

番号	件名	議決結果	閑 絹江	諸田 秀之	大内 千嘉夫	高橋 家光	大閑 保	小野澤則子	直井 睦	日渡 守	小島 久之	岩崎 秀樹	星野 壽男	加藤 芳男	長岡 景介	大槻 征夫	高橋 正則	小島 富子
議案第36号	令和4年度益子町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	欠	○
認定第1号	令和3年度益子町一般会計歳入歳出決算認定	原案不認定	●	●	●	-	●	●	○	○	●	●	○	○	●	●	欠	○

※表の見方 ○：賛成 ●：反対 -：議長のため採決に加わっていません 欠：欠席

## 図書館建設特別委員会から



図書館建設特別委員会は現在までに3回開きました。視察してきた図書館の報告と情報共有・“何のために図書館をつくるのか”の各議員の考えをシェア・次期区画整理地内に新築で建設を求める請願2件を継続調査と決定・執行部に対して早急に、新築と増改築の比較検討資料の提出を求める・等の内容で行いました。11月末までに検討資料が出ればすぐに4回目を開いて、12月議会定例会には請願に対しての採択不採択を決したいと思っています。

新築と増改築どちらにしてもという前提で、年度ごとの今後のスケジュールが執行部から8月末に示されました。

令和4年度・・府内にて検討（議会からも意見）⇒検討結果説明と意見収集（パブリックコメント）

令和5年度・・国庫補助事業要望書提出・管理運営方針の検討・基本設計仕様検討

令和6年度・・基本設計

令和7年度・・実施設計

令和8年度・・建設工事

令和9年度・・建設工事・外構工事・備品購入・供用開始

※基本設計と実施設計の同時進行ができる、1年前倒しは可能とのことです。

## 議会活性化委員会から



平成31年4月の町議会議員選挙が24年ぶりに無投票となり、町民からの批判を受け、議会改革を推進するため議会活性化検討委員会を設置し、運営を含む議会の在り方や議員定数・報酬等を議論していました。

町民との意見交換会やアンケート調査、議会での議論を重ね、来年4月執行予定の町議会議員選挙では定数2減の14名となります。

現在、名称を議会活性化委員会と刷新して、議会サポーター制度の導入検討や議会に関連する条例等の法規の検証・見直し、さらにタブレット導入等の議会DX推進など様々な案件に着手し、取り組んでいるところです。

## 【議会サポーター制度について】

議員定数が削減されることにより、町民の議会活動参画を広げ、サポーター(町民)とともに開かれた議会づくりや政策づくりを協働ですすめる必要があります。制度内容は、議会を傍聴して意見や提言をいただき、町民の声として議会の改善や政策立案につなげるものです。正式な制度運用は令和5年度を予定しておりますが、今年度内に試験的に試行精査期間を設けて実施する予定です。

# 一般質問 6名の議員が登壇！

※議会だよりに掲載する一般質問の内容は、質問・答弁を質問者自ら要約執筆し、広報広聴常任委員会において議事録に基づいて精査した上で掲載しています。

## 小野澤 則子 議員 (7ページ)

- ① 学校図書館の現状とこれからの方針について

## 諸田 秀之 議員 (7ページ)

- ① 高齢者の移動支援について
- ② 新たな地域公共交通計画について
- ③ 特定外来生物について
- ④ 新たな農業政策について

## 関 紗江 議員 (8ページ)

- ① 新型コロナウイルス感染症対策について
- ② 免許返納について
- ③ 吊り橋について

## 大内 千嘉夫 議員 (8ページ)

- ① 学校の教育環境について
- ② 浚渫工事について

## 日渡 守 議員 (9ページ)

- ① 図書館を核とした複合施設建設のその後の動向について
- ② 学校現場における各種活動状況について

## 小島 久之 議員 (9ページ)

- ① 公共施設等総合管理計画（建設物）について



※質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内としています。

町議会ホームページから会議録がご覧いただけます。

(9月定例会の会議録は11月下旬に公開予定です。)

会議録検索はこちらから→



一般質問の映像DVDを中央公民館図書室で貸出していますのでご利用ください。



小野澤則子 議員

### 学校図書館の現状とこれからの方針について

**質問** 町内の小・中学校の図書室は本が少ない。今の社会、発達段階、学校のカリキュラムと連携した読書の提案を計画的にするとはどんなことを指すのか。

**教育長** 図書基準の達成と、先生方が読ませたい本を充分確保できるよう整備していきたいと考えている。

### 質問

司書本来の専門性を活かして教員の負担を減らし、児童生徒の成長の助けになる図書に導く仕事をするために図書管理システムを一刻も早く導入していただきたいが。

**教育長** 必要だと考えるところ。今後検討していく。

**質問** 総合教育会議において計画的な図書整備等について協議、調整の場を設けていただきたいが。

**教育長** ゼひ検討する。

**質問** 学校図書館・公共図書館は学校教育・生涯教育の双方からどういう子供を育てていくかというパートナー的な考えを共有すべき。本の重複をなくし、学校図書館からの資料のリクエストも先回りで支援するようなすり合わせはできているのか。

**教育長** あるだけのものを使い、印

刷せざるを得ない。相当な負担になる。今後本当に考えなければと思う。

**質問** 学校図書館は全ての授業に必要な資料や関連書籍があるわけではない。公共図書館や他校から相互貸借できる図書管理システムがあれば検索をかけて済む。現状では電話やメールで問い合わせて、学術実できるように進めて参りたい。

**質問** 学校図書館を支援するのが公共図書館の役割である。授業や行事のカリキュラム等を共有して、責任を持つて連携にあたられたい。

**教育長** 相互が連携し、少しでも充



諸田 秀之 議員

### 高齢者の移動支援について

**質問** 高齢者への運転技能検査の義務化によって、免許を失つた人への地域での支援について伺います。

**町長** 交通弱者の移動手段の確保としてデマンドタクシーの運行や、

買い物支援として、6月から移動スターを実施しております。

**質問** 後づけ急発進抑制装置設置に対し、町独自の補助はできないか。

**町長** 近隣市町の動向等も注視しながら、今後の検討課題とさせて頂きたくと考えております。

**質問** 新たな地域公共交通計画について

**教育長** 把握は出来ていないが、そこは期待をしている。

**質問** 新たな地域交通計画はどこまで検討されたか。

**町長** 現在地域内で運行を行っている交通事業者の連携を促進させ、最適な交通ネットワーク構築をすることとしております。

**要望** 今隣町が、筑波山経由つくばエクスプレスの延伸計画候補にあ

り、また県内 LRT 開通、新しい街づくりの為にも、これら市町と連携するなど積極的に町はできないか、是非とも本町も近いので町を挙げて連携、応援するといった方針を打ち出して頂きたいと最後に強く要望致します。



### 特定外来生物について

**質問** クビアカツヤカミキリの被害が主に北関東において、ここ数年急激に拡大し、県内でも前年度比1.5倍に増加しており、町内の果樹産業や里山景観への影響が懸念されます。

**町長** 町内において被害はまだ確認されていませんが、監視ポイントを設け、被害状況の確認を行なっています。

**質問** 他県、本県も含めて今、1匹当たり50円の懸賞金制度、捕殺奨励金などを導入しており早急に検討すべきだと思いますが、取り組みは。

**環境課長** 必要に応じて財政的な支援策のほうを検討して参りたいと考えております。

**要望** 周りを見ても外来生物で溢れ生活に影響を与えかねません。一度定着してしまえば、本当に取り返しがつきません。危機感を持って素早い対応をお願いしたく要望します。



絹江 議員

### 新型コロナウイルス感染症対策について

質問

陽性者への対応と支援はどうなっているのか。

町長 町の支援としては保健センターにおいて食料の調達が困難な方に対しても必要な応じて食料支援を行うほか電話相談にも対応している。

質問

本人や家族が陽性になり、支援を求めてきた方はいましたか。

健康福祉課長 親族とか知人から支援を得られない方、ネット購入もできない方に対しても食料物資を置き配しており今までに4件程度の実績。

### 吊り橋について

質問

町内にある吊り橋のメンテナンスは何年ごとに行っているのか。

町長 平成2年設置以降、30年以上経過し令和3年度に点検を行い、支障が生じていないことを確認した。

質問 点検にかかる費用は。

建設課長 業務委託費は約70万円。

要望 利用者もほとんどいないのにメンテナンスにお金をかけるのはもつたましい。関東ふれあいの道に

あるが今すぐでもなくしていいのでは。無理でしたら大規模改修が必要な時になくてもいいのでは。財源がなく財政の厳しい中、無駄な事や利益を生まないものにお金をかけるのはやめいただきたい。

### 運転免許返納について

質問 免許返納者へ配布のデマンドタクシーカードの利用状況は。

町長 令和3年度の利用は320枚です。

質問 利用者が少ない要因は。  
企画課長 デマンドタクシーを利用しなくても家族の協力が得られるのが一因。

質問 GIGAスクールの学校による学習力差の予防で、ICT支援員の採用をどのように考えているのか。



大内千嘉夫 議員

### 「学校の教育環境」について

質問

学校の特別教室のエアコン設置の取組はどうするのか。

教育長 未設置の特別教室は、今年のように6月から猛暑日が継続するようであれば検討課題と考えています。

質問

小中学校の体育館のトイレが洋式化でない体育館での授業で困っている児童・生徒の対策はどうするのか。

質問

小中学校の体育館のトイレが洋式化でない体育館での授業で困っている児童・生徒の対策はどうするのか。

質問

先生の働き方改革で、統合型校務支援システムの成果はどうか。

質問

学校教育課長 超過勤務時間、平均では減つていて効果がでている。

質問

働き方改革で、学校からはマンパワー（先生の仕事を応援する人の要望が多いがどう考えるか。

質問

河川の浚渫工事（河川の底面を浚つて土砂を取り去る土木工事）は、川の流下能力を上げて、水害の予防に繋がります。工事の予定はどうか。

町長 一級河川の浚渫は、土砂の堆積状況や緊急度に応じて県が工事を行つております。継続的に進めて頂けますように、引き続き県に要望しています。

質問 不登校対策としてタブレットを使つた遠隔授業で学校と一緒に繋がれば良いと考えています。不登校対策で、ICT機器活用をどう考へておられるのか。

教育長 今後、全ての子供ということに、出来るかどうかは学校の準備状況もありますが、一人も取り残さないと言う考え方で、進めてまいりたいと考えています。

### 「浚渫工事」について

質問 河川の浚渫工事（河川の底面を浚つて土砂を取り去る土木工事）は、川の流下能力を上げて、水害の予防に繋がります。工事の予定はどうか。

町長 一級河川の浚渫は、土砂の堆積状況や緊急度に応じて県が工事を行つております。継続的に進めて頂けますように、引き続き県に要望してま



日渡 守 議員

**図書館を核とした複合施設建設の今後の動向について**

**質問** 益子町図書館基本計画（案）及び町民会館整備（案）について町長はどう考えているか。

**町長** 図書館の役割には、単に本の貸し借りだけでなく、人と人との絆が生まれる場、人が育つ場、学校への学習支援など重要な役割がある。益子町図書館基本計画（案）におけるこれらの役割を踏まえたあるべき姿は、基本的に尊重すべきと考えている。将来の財政負担の動向を視野に入れ、既存の施設の利活用も含め、総合的に検討を進めていきたいと考えている。また、町民会館整備（案）は、既存施設を利用する場合と利用をせず新設とする場合との比較検討の際、事業費算定に用いるデモ的な設計案である。

**質問** 役場周辺土地区画整理事業の保留地の対応はどう考えているか。

**町長** （図書館建設については）既存施設を利用するのか、利用をせず新築とするのかはまだ決定してい

ないので、現段階では新設の場合の図書館建設予定地と捉えている。

今後、保留地の図書館建設に至らなかつた場合は、町においての取得も含め、保留地の立地条件を生かして、移住定住につながるような住宅施設や子育て施策など、様々な利活用について検討を行い、土地区画整理組合と協働によりよいまちづくりを進めていきたいと考えている。

**質問** 役場周辺土地区画整理事業に都市機能誘導区域、都市整備計画内の学校・図書館・病院等の誘導施設の整備、併せて避難所の改修等の防災力強化の取り組みに該当させていけば、都市構造再編集中支援事業にうまく進展させていくのではない

**生涯学習課長** 都市機能誘導区域内への誘導施設の一つに、教育文化施設として図書館が挙げられている。都市機能誘導区域ということから、都市構造再編集中支援事業を活用していくことがふさわしいと考えられる。隣の真岡市においても、現在行われている図書館を含む複合交流拠点の建設の整備では、都市構造再編集中支援事業を活用している。益子町でもこの事業の活用を念頭において、事業を進めていきたいと考えていい。



小島 久之 議員

**公共施設等総合計画 建築物の削減目標16%について**

**質問** 平成29年策定の5か年計画と令和4年3月の改訂版の主な改正点は何か。

**町長** 今回の改正は長寿命化対策を反映した費用の見込みを算出した。また大規模改修、更新時に合わせ、多様な方が快適に施設を利用できるように、ユニバーサルデザイン化を進めることとした。

**質問** 耐震化未実施の施設はどの位あるのか。

**企画課長** 農村環境改善センター、旧小宅小学校、旧大羽小学校の一部、星の宮町営住宅古い方、東田井町営住宅、プラチナショップ等11施設です。

**質問** 旧小宅小学校は、グランドも裏側も雑草が生い茂り、門に一本のロープが張つてあるだけ。中には書類が保管されていると云うが。

**企画課長** 町の保存文書は役場の書庫に保管するほか、旧小宅小学校にも相当な文書を保管している。

**質問** セキュリティーは問題ないか。

**企画課長** 警備委託し、庁舎と同じ状況で保管している。

**質問** 星の宮町営住宅は空いている部分が非常に多く、道路寄りの住宅のトイレの臭気筒が歩道のガードパイプに接触するくらい斜めになっているが把握しているか。

**健康福祉課長** 古い建物になつており、政策空き家が多い状態です。現時点で解体、撤去の予定はないが、臭気筒の件は確認します。

**質問** 削減目標延床面積16%は何年後の目標なのか。

**町長** 目標年度は定めてない。公共施設の維持管理費用として、充当可能な財源と更新費用の差額に対し、削減すべき延床面積を試算したもの

**質問** 町長就任以前、スクラップ・アンド・ビルトという言葉を何度か使っていたが、今でも考えに変わりはないか。

**町長** 建物だけでなく事業にも言えると思つてはいる。行政課題は減らない中で職員は減る方向に行かなくてはならないので、スクラップ・アンド・ビルトを行つていかないと事業が回つていかなくなる。今後自治の運営に支障をきたすような事態にならないよう対処していきたい。

～7月・8月・9月実施分～

- DMOと観光施策（7/28）
- 職員の働き方改革（8/30）
- 移住定住推進事業（9/29）
- 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を  
求める陳情（7/28）
- 中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を  
求める意見書の提出に関する陳情（9/12）

## 総務産業 常任委員会

8項目

### ● DMOと観光施策

DMOにおけるふるさと納税事業は、4年度から追加のカテゴリーの返礼品拡充のため町内事業者に新規参入の提案を行っていく。従来の益子焼・革製品などのほか、生鮮食品、加工食品、コト消費（体験・スポーツ）等、令和4年度のリニューアルオーブンに合わせて、40～50種類の返礼品を追加登録していく。

町内における二次交通としては、レンタサイクル事業を推進する。現在、自転車は28台（大人用10台・子ども用3台・電動15台）あり、ましこびとやはぎわら観光等に常置されている。平均稼働率は4月が2.2%、5月が3.1%で、今後は、サイクリイベントの企画・推進、周遊コースの造成などをしていく。

### 【委員会の意見】

二次交通の一環としてのレンタサイクルの安全安心と利便性を図るため、周遊コースの造成及びレンタサイクルステーションの体制にあたられたい。

マーケティング責任者（CM）を事業責任者（COO）



### ● 農の学校・食の学校

移住定住との融合を図りながら新規就農者の町内での就農を促進する目的で「農の学校」を創設した。将来、益子町内において半農半Xや新規就農を目指す人を対象に、10組程度同伴者1名可能という条件で町内外に幅広く募集したところ町内4組・町外7組

の計11組20名が受講生となつた。そのなかには、移住を希望する方や、麦栽培を実施し協力隊となつてている。今後5名の任期が切れた後の人件費等について、いまから十分な検討に入つていただきたい。

町では農地を保有できないため、農地所有適格法人でありメロンやトマトの栽培などを手掛けるましこカンパニーなど、農の学校の運営業務の一部を委託している。農の学

### 【委員会の意見】

校のカリキュラムは、5月の入学式から3月の卒業式までの21回にわたり実習や座学等がそれぞれ組まれている。メイン講師は、元埼玉県職員で少量多品目で年間1億円を売り上げる農産物直売所を運営する三浦徹氏（宮城県角田市在住）にお願いしている。農の学校の卒業生には技術向上に努力してもらい、新規就農や道の駅での販売等目指すべき農業の実現に向けて頑張れるよう新規就農補助等を活用してサポート体制を強化していく。

食の学校は、町内産の農産物を使った新商品の開発などの技術的な支援を行うことを目的に創設された。

令和3年度は町内飲食店等、

が兼任し、職員5名の内、2名が町職員、3名が地域おこし協力隊となつてている。今後も5名の任期が切れた後の人件費等について、いまから十分な検討に入つていただきたい。

町では農地を保有できないため、農地所有適格法人でありビールやパンの製造を考えている方もいる。

町では農地を保有できないため、農地所有適格法人でありメロンやトマトの栽培などを手掛けるましこカンパニーなど、農の学校の運営業務の一部を委託している。農の学

校のカリキュラムは、5月の入学式から3月の卒業式までの21回にわたり実習や座学等がそれぞれ組まれている。メイン講師は、元埼玉県職員で少量多品目で年間1億円を売り上げる農産物直売所を運営する三浦徹氏（宮城県角田市在住）にお願いしている。農の学校の卒業生には技術向上に努力してもらい、新規就農や道の駅での販売等目指すべき農業の実現に向けて頑張れるよう新規就農補助等を活用してサポート体制を強化していく。

食の学校は、町内産の農産物を使った新商品の開発などの技術的な支援を行うことを目的に創設された。

令和4年度は農産物生産者や町民にも広く募集をかけた。成果指標として、最終の令和7年度までに15の商品（累計）を開発する目標にしている。

令和4年8月15日現在で、5品目が商品化され、2品目が開発中で10月には販売する予定である。カリキュラムとして、令和4年度はセミナー等を6回に分けて開催する予定である。

### 【委員会の意見】

農の学校・食の学校の開催を通して、移住定住を見据えた農業後継者不足の解消・農業者の所得向上に努められたい。新規就農者にとって最初から農業だけでやっていくのにはハードルが高く半農半Xもあるので、半農で所得が少ないときには商工会等と連携を取り半Xの部分にも支援の手をさしのべられた。

現在中山間地の耕作放棄地が増加の傾向にあるので、農の学校・食の学校の開催を通して、新規就農者に農地を保証するためにも耕作放棄地の有効活用及び解消にあたられたい。

## 教育厚生 常任委員会

7項目

- 諸証明等発行業務に係る窓口業務 (7/28)
- カーボンニュートラルの取り組み (7/28)
- 少子化対策及び婚活支援 (8/30)
- 高齢者の生きがいづくり (8/30)
- GIGAスクール (9/29)
- ごみ減量化への取り組み (9/29)
- 益子町図書館整備に関する陳情 (7/28、8/30、9/12、9/29)

### ● 諸証明等発行業務に係る 窓口業務

10月からのコンビニ交付の導入に向け、システム改修や動作確認などの試験後、実店舗試験を行う予定である。コンビニで取得できる証明書は、住民票、印鑑証明、所得証明書、課税証明書、住民税決定証明書で、交付手数料は窓口より50円減額し、一律150円とする。ただし、コンビニで証明書を取るためにマイナンバーカードが必要である。6月末時点での交付枚数は804枚、交付率 $35.7\%$ （県平均 $42.3\%$ ）である。

マイナンバーカード交付率向上のため、参議院議員選挙の期日前投票所、青少年健全育成大会、老人会等に出向いて出張申請を行ったところ、80名の申請があった。今後、コロナワクチン接種会場や町内の商業施設等での出張申請を計画している。

6月30日からマイナポイントの第2弾が開始となつたので、ポイント申請の補助を実施している。

金曜日の窓口延長と、第1・3土曜日の窓口開庁を実施しました。



役場正面玄関でPR中！

### ● 少子化対策及び婚活支援

て、証明書の発行だけではなく、転入転出などの住民基本台帳事務や戸籍の各種届け出など、日中、役場に来ることが出来ない方々のために対応し、町民サービスの低下に繋がらないよう努めている。

#### 【委員会の意見】

コンビニがない地域でもコンビニ交付と同様のサービスを受けられるよう、早めに公共施設にマルチコピー機を設置されたい。

マイナンバーカードを9月末までに申請するとマイナポイント第2弾の付与対象となるので、期間内に申請してもらえるようPRされたい。

住民課が総合案内窓口として分かるような案内板を設置するなどの検討をされたい。

マイナンバーカードを9月末までに申請するとマイナポイント第2弾の付与対象となるので、期間内に申請してもらえるようPRされたい。

婚活支援としては、県が行っている「どちぎ結婚支援センター」への入会登録料の一部助成（2千円）を開始した。

婚活支援としては、県が行っている「どちぎ結婚支援センター」への入会登録料の一部助成（2千円）を開始した。

子どもが2人以上いる多子世帯の3～5歳児の副食費も免除している。令和4年4月からは、放課後児童クラブ（学童クラブ）の月額利用料の一

部助成（2千円）を開始した。

結婚支援としては、結婚新郎の購入費や家賃、引越費用の一部を最大30万円補助してい

えられる。

結婚支援としては、結婚新郎の購入費や家賃、引越費用の一部を最大30万円補助してい

えられる。

生活支援補助金として、新居の購入費や家賃、引越費用の一部を最大30万円補助してい

えられる。

会員へ周知するのは可能と考

#### 【委員会の意見】

婚活支援は、出会いの場を増やすためにマッチングアプリのシステムの利用やノンア

ル合コンなどを検討されたい。

また、結婚相談員の報酬や仲人システムについて検討されたい。

は会員制で個人情報をきちんと管理しており、町が会員情報の提供を求ることは出来ないが、町の婚活イベントを社会福祉協議会へ周知し、その情報をハッピーポケットの会員へ周知するのは可能と考

えられる。

報の提供を求ることは出来ないが、町の婚活イベントを社会福祉協議会へ周知し、その情報をハッピーポケットの会員へ周知するのは可能と考

えられる。

会員へ周知するのは可能と考



## 町民の声

遠藤 研さん



定年後のライフワーク!!

茂木の田舎に生まれ、埼玉県との二拠点生活を送り、昨年、益子町に移住。七井在住の74歳。

55年前、高校の先輩を訪ねて来益し誘われるまま某工場に就職しました。工場では購買業務をした後、営業として、東京・北陸・名古屋で支店営業業務、本社に転勤後、販売推進室で販売促進業務、再度益子工場で生産管理業務を経て定年を迎え、益子の魅力にひかれて移住を決意しました。ブルーベリーの無農薬栽培をすることにしました。2年生の苗を百五十本植樹して栽培のため、害虫被害等で数年は苦戦を強いられました。當時、益子町内では十数

軒の農家がブルーベリーを栽培し、約16トンの収量がありました。しかし販路が少なく、大半は収穫されずに廃棄される状況でした。7年前に「道の駅ましこ」の設営構想があり、販路の核に期待し、ブランド協議会を設立しました。会員の協力のもと、品質管理、販売価格の安定や包装仕様の統一などを展開しており、道の駅と生産者に少しでも貢献したいと活動しています。

業界がコロナで苦戦している中、「道の駅ましこ」に出荷している生産者が二百十数名となりましたが、私は含め高齢化が進み、課題も多々あります。例えば町外から納入せざるを得ない商品が沢山あります。そのような商品の町内での生産にトライしてみてはいかがでしょうか。



### あなたも議会を傍聴しませんか

次回**12月1日（木）**  
**開催予定**

本会議当日、3F議会事務局で傍聴証を交付します。予約不要。

※新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。



### 一般質問の映像がDVDでご覧いただけます！

一般質問のDVDを中央公民館図書室で貸出しています。ぜひご利用ください。

広報広聴  
常任委員会

### 「町民の声」あなたの声を！

町民の声を募集いたします。13文字×60行の中に、あなたが普段考えていること、行政に伝えたいことを書いてください。

顔写真、プロフィールもあ忘れなく！

住所、氏名 電話番号、メールアドレスを記載の上、郵送又はメールでご提出ください。詳しくは議会事務局までお問合せください。